

令和4年度 日本大学創立130周年記念奨学金申請書（第2種）

- ※ 記入していただいた情報は、奨学金業務のための適正な範囲内で使用し、その他の目的には使用いたしません。
- ※ 申請書は2ページです。太線の枠内の項目を過不足なく記入してください。
- ※ 印刷する際は、両面印刷をしてください。

フリガナ	ニチダイ タロウ		昭和・平成 15年 月 日生			
氏名	日 大 太 郎		男・女 (満 18歳)			
研究科・学部・短期大学部・専門学校名		学科・専攻		学年		
国際関係学部		国際総合政策学科		1		
国際関係学部		国際総合政策学科		2215000		
本人現住所	〒 411 - 8555 携帯電話： 080 - 0000 - 0000 静岡県三島市文教町2-31-145 キャンパス103号室					
保証人住所	〒 102 - 8275 電 話： 03 - 0000 - 0000 東京都千代田区九段南4-1-000 セントラルマンション601号室					
家族構成	（主たる家計支持者に○） 家計支持者	続柄	氏名	年齢	職業 (勤務先名称)	
		父			飲食業 (〇〇〇食堂)	
		母			パートタイマー (〇〇〇薬局)	
	（本人を除く） 就学者	続柄	氏名	年齢	在学学校名	学年等
		姉		21	〇〇〇大学	4年
		弟		17	〇〇〇高校	3年

裏面につづく

大学（学部担当者）記入欄

(年額, 単位: 円)

家計支持者	令和3年分 給与収入	令和3年分 給与収入以外
父		
母		
( 父母以外 )		

【家計状況等について記載してください】

申請理由  
(記述式記入欄)

※本奨学金に申請を希望する理由を記載してください。  
※現在の家計状況や学費・生活費をどのように工面しているのかを記載してください。

経済的な理由により学費の支弁が困難な状況を記載すること

令和4年6月27日

日 本 大 学 学 長 殿

以上の内容について、学費の支弁が困難なため申請いたします。虚偽申請などの「奨学金の給付停止及び返還」の事項(下記参照)に該当した場合は、給付を受けた奨学金を返還することを誓約いたします。また、本人が返還に応じない場合、保証人は給付を受けた額を限度として本人と連帯して返還することを保証いたします。

本人(自署)

日大太郎



保証人(自署)

日大大介



【 奨学金の給付停止及び返還 】

奨学金の給付を停止又はその給付を取り消して、既に給付した奨学金の全部又は一部を返還させることがある。

- ① 休学又は退学したとき。
- ② 学則に違反する行為があったとき。
- ③ 操行が著しく不良となったとき。
- ④ 虚偽の申請があったとき。

【 国の修学支援新制度との重複について 】

国の修学支援新制度に採用されている者(停止中の者を除く)は、第2種には応募できません。  
第2種奨学金給付前に国の修学支援新制度に採用(支援再開)された場合は、本奨学金の資格を失います。